

いのちと心の教育

生活指導部 藤下 景一

3年生は、1月18日に「いのちと心の授業」を行いました。昨年度に続き、メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンから鈴木 朋子様をお招きし、「命の大切さ・希望を持つことの大切さ」についてお話をうかがいました。メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパンでは病気の子どものための「Wish (願い)」を叶えるお手伝いをしているそうです。絵本を作る夢をもった女の子やパパと結婚したいという女の子の夢を叶えた話を通して、願う気持ちをもって生きることの大切さを伝えていただきました。

お話の最後には「様々な事情や境遇にある人がたくさんいます。その事実を受け止め、今日の講話で考えたことを心にとめてこれから生活してほしいです。」と教えていただきました。

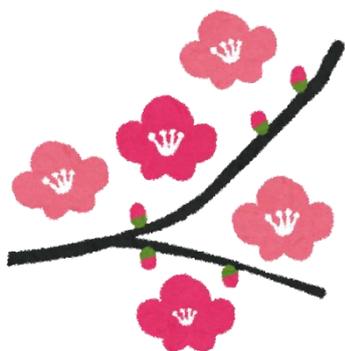
自分たちの当たり前を今一度考え直し、様々なことに感謝の気持ちをもつことや、今自分でできることに精一杯に取り組むことの大切さを学ぶことができた授業でした。



かごめ班あそびについて

特別活動担当 吉田 麻里

本校では、縦割り異年齢集団「かごめ班」による活動を実施しております。1年生から6年生までの児童が14班に分かれ班を編成し、朝の活動の時間に教室遊びや、体育館、校庭遊びを行っています。6年生が中心となって、どの学年も楽しめる遊びの内容を考え進行しています。



また、児童集会や子ども祭りなどの行事でも、かごめ班で活動しました。活動を通して、自分から友達に関わる力、集団をまとめる力、協力し合う力など様々な力を今度も育てています。